

3 月 定例会教育行政報告

- 1 各種大会等の出場結果について
- 2 町立学校の卒業式について

令和3年3月8日

中標津町教育委員会

12 月定例会以降の教育行政につきまして、ご報告申し上げます。

1 各種大会等の出場結果について

1 点目は、「各種大会等の出場結果について」です。

はじめに、小中学生の結果です。

1 月 8 日から帯広市で開催されました「第 51 回北海道中学校スケート大会」に町内の生徒 9 名が出場し、中標津中学校から 2 名、広陵中学校から 3 名が全国大会への出場権を獲得しました。その後、1 月 30 日から長野市で開催される「第 41 回全国中学校スケート大会」への出場を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大会は中止となりました。

次に、1 月 16 日から阿寒湖で開催されました「第 42 回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会」に中標津スピードスケート少年団 19 名が出場し、丸山小学校 6 年男子が 500m で 3 位、同校 4 年女子が 1000m で 3 位、広陵中学校 3 年男子が 1000m で優勝、1500m で 3 位、同校 1 年女子が 1500m で 3 位の成績を収めました。

次に、1 月 30 日から美唄市で開催されました「第 13 回北海道スノーボードジュニア技術選手権大会」に知床地区スノーボード少年団 ASHIRU 8 名が出場し、丸山小学校 6 年女子 1 名が優勝、中標津小学校 3 年女子 1 名が 3 位の成績を収めました。

次に、2 月 13 日から釧路市で開催されました「第 60 回北海道ス

スピードスケート大会 第 23 回東北北海道市町村対抗スピードスケート競技大会」に中標津スピードスケート少年団 15 名が出場し、広陵中学校 3 年男子 1 名が 1500m と 3000m でそれぞれ 3 位の成績を収めました。

続きまして、農業高校の関係分です。

1 月 14・15 日に「第 69 回東北北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会」が標茶町で開催され、東北北海道連盟に所属する 8 校の農業クラブが参加し、「生産・流通・経営」部門、「開発・保全・創造」部門、「ヒューマンサービス」部門及び「クラブ活動発表」部門の全 4 部門に 35 件の実績発表がビデオ審査方式により行われました。

結果は「ヒューマンサービス」と「クラブ活動発表」の 2 部門で最優秀賞を受賞、他の 2 部門においては優秀賞を受賞して全部門で全道大会の出場権を獲得しました。

全道大会は 1 月 28・29 日に江別市で東北北海道大会同様、ビデオ審査方式により開催され、出場した 4 部門のうち「クラブ活動発表」で最優秀賞を受賞し、「ヒューマンサービス」で優秀賞を受賞しました。

これにより、最優秀賞を受賞した「クラブ活動発表」は、本年 10 月に兵庫県で開催される全国大会への出場権を 2 年振りに獲得しました。

この大会出場により、他の農業高校との交流や農業クラブ活動の

様子を知ることができ、さらなる知識と技術の習得がなされ、社会に出て活躍できる実践力の育成に結びつくことが期待される場所です。

2 町立学校の卒業式について

2点目は、「町立学校の卒業式について」です。

新型コロナウイルス感染症による一斉臨時休業が終了し、学校における教育活動を再開した昨年6月以降、文部科学省が示す「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」等に基づき、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減した上で、教育活動を行ってきたところです。

学校行事についても見直しや精選を行い、実施する行事は、その実施時期における地域の感染レベル等を踏まえ、必要な対策を講じた上で慎重に実施してきました。

今月は節目の行事となる卒業式が予定されていますが、実施にあたっては、基本的な感染症対策に加え、3密を徹底的に避けるために、参加者を卒業生、教職員、保護者に限定することで身体的距離を確保し、実施方法の工夫により式の時間短縮にも努めた上で、開催することとしています。

卒業生にとっては学校生活を振り返り、新たな生活への希望を抱くかけがえのない機会であることから、各学校では教職員や保護者

に見守られながら実施できるよう、具体的な準備を進めております。

以上、2点について申し上げ、12月定例会以降の教育行政報告とさせていただきます。